

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立操山中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒703-8236
岡山県岡山市中区国富 3-11-1

E-mail : misaomtc@city-okayama.ed.jp

Website : http://www.city-okayama.ed.jp/~misaomtc/

児童生徒数：男子 319名 女子 314名 合計 633名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

(1) 人権について(1年生:6時間, 2年生8時間, 3年生6時間)

「一人ひとりが互いに生命を大切にし, 自他の人格と個性を認め合う人権尊重の社会を築こうとする生徒を育成する。」を目標に, 全学年で取り組む。具体的には, 各学年とも毎学期1つの題材を取り上げ, 人権問題を扱う授業を行う。

(2) 福祉について(第1学年 20時間)

1年生の2学期から3学期にかけて, 「ともに輝き ともに生きる」というテーマのもとに, 施設訪問などの体験活動等を通して障がいについて理解し, 様々な立場にある人とともに生きていこうとする実践的な態度を育てる。

(3) 平和について

① 広島研修(第1・2学年 20時間)

2年生5月に実施する広島平和学習に向けて, 核兵器や原爆の爪あとなどについて調べ科学的に理解するとともに, 広島で平和祈念集会を行うことにより平和を願う態度を育む。

② 岡山空襲(第2学年 2時間)

地元岡山での第2次世界大戦時の様子を知り, 戦争をより身近なものにとらえ平和について考える。

③ 沖縄修学旅行(第3学年 20時間)

3年生4月に沖縄の戦争跡地を訪問し, 地元の方から体験談を聞き平和の大切さを学ぶ。

(3) 地域・世代間交流について

① ふれあい花壇づくり

学校祭当日に学区の保育園・幼稚園児を招待し, 生徒会が企画したアート花壇の作成を園児との共同作業で行う。

② 地域の歴史や文化を知ろう

「知つとる? ぼっけえ ええまち 岡山~50年・100年後の残したい岡山~」をテーマとして, 1年生の各クラスが中学校区周辺の歴史や文化資産などのちゅうがく調査を行い, 文化祭展示発表の部で展示を行った。

3) 操山史蹟めぐり

11月に学区内の諸機関と生徒会が連携し, 中学校区の歴史的な文化遺産や自然をに親しむ行事を行った。参加者は地域の子どもからお年寄りまで400名程度となり5コースを8名程度の班に分けて案内をしている。中学生は準備や片づけ, 案内ガイドなどのボランティアとしても参加している。

(4) 成果

① 学校としての成長

ユネスコスクールの認定後, 今まで以上にESDの視点・観点を意識して取り組み, 平素の授業・行事・生徒会活動・PTA活動に取り入れることができてきた。

今まで取り組んできたことが一部の活動から全体へとつながり, より充実した活動とすることができてきた。

② 子どもたちの成長

人権学習・平和学習を通じて, 生徒たちは, 様々な問題に対して, 歴史的・社会的な背景をふまえて物事を多面的にとらえる力や分析する力を身に付けてきている。また, 福祉

体験学習や世代間交流では、体験を通して、さまざまな立場にある人と共に生きていこうとする実践的な態度が育っている。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()